



2016年4月号 (No.415)

医療生協 宮崎医療生活協同組合 宮崎市大島町天神前1175-3 発行 機関紙編集委員会

おげんきですか

宮崎生協病院 ☎(0985)24-6877 FAX 29-4839
 http://www1.ocn.ne.jp/~mcoop/

和知川原生協クリニック ☎(0985)23-0050 FAX 23-0303
 ☎(0985)58-1222 FAX 58-3110

このはな生協クリニック ☎(0985)52-6715 FAX 51-9004

おおつか生協クリニック ☎(0985)26-7100 FAX 26-7101

生協クリニックのべおか ☎(0985)23-7728 FAX 24-0515

訪問看護ステーションれいんぼう ☎(0985)31-1442 FAX 31-1452

訪問看護ステーションそれいゆ ☎(0985)62-1384 FAX 24-0515

生協ホームヘルプサービスれいんぼう ☎(0985)24-8538 FAX 29-4839

生協ホームヘルプサービスそれいゆ ☎(0985)24-6545 FAX 31-1452

居宅介護支援事業所宮崎生協病院 ☎(0985)26-2536 FAX 26-1944

居宅介護支援事業所宮崎生協病院 ☎(0985)23-7168 FAX 26-1944

http://www1.ocn.ne.jp/~mcoop/

2016年度“宮崎医療生活協同組合”の医療と介護計画



2015年6月30日に開催した第26回通常総代会議



2015年7月1日に開所した「ぎおんの家」



宮崎医療生協の拠点 宮崎生協病院

二〇一六年度がはじまりました。宮崎生協病院をはじめ4つのクリニック、17介護事業所が課題に取り組みます。組合員活動では班会や健康体操、健康チェックサポーター養成などに取り組みます。

二〇一六年度の宮崎医療生協の「スローガン」で健康といのち輝く社会をつくる！の「スローガン」のもとに重点課題を設定します。第一に宮崎生協病院の医療構想の審議と経営改善、第二にグループホーム・にじの樹の9床増床化(計18床)と介護事業の経営改善に取り組みます。第三に医師確保と医師養成、職員育成の課題を重点に取り組みます。第四に地域包括ケアへの対応に向け、医療・介護・組合員活動のあり方について検討を深め、連携の整備、組合員活動の地域での展開を具体化するものとします。

病院クリニックの医療活動

宮崎生協病院では今後の入院・外来機能のあり方など病院機能について議論を深めます。入院では包括ケア病床の導入を進めます。引き続き二四時間断らない入院・検査を実施し、他院所からの紹介を受け入れ「地域のベッド」としての役割を果たします。また関連医療機関・施設、介護事業所との連携を深めます。外来では、引き続き「全身チェック・検査をする外来機能」

二〇一六年度の「スローガン」を追求し、医療の質・満足度の向上を目指します。救急車の受け入れなど救急病院としての役割を果たし、健康診断受診の促進に取り組みます。また、臨床研修指定病院として医師養成の教育機能の充実を図り、質の高い医療サービスを効率的に行えるように機能を高めるものとします。クリニックでは慢性疾患や生活習慣病で定期通院されている患者に全身管理を意識した治療計画を実施し、合併症やがんの早期発見・早期治療に努め、高齢化社会へ向けて施設や自宅での在宅医療を支えます。引き続き支部・組合員と協同した医療生協らしい健康づくりをすすめます。

介護事業と介護施設の充実

デイサービスではその人にふさわしいサービスの提供に努め利用者の満足度を高めめます。家族や連携する事業所への広報を強め利用者の確保をすすめます。次年度から始まる自治体の総合事業への参画を検討し準備を進めます。訪問看護・訪問介護・居宅事業では「住み慣れた我が家で安心して生活したい」という利用者や家族の要望に応えサービスの質の向上、利用者の拡大に努めます。地域密着型事業では関係す

る医療機関・事業所との連携を強化し利用者の安定的な受け入れをすすめます。またスタッフの力量を高めます。また以上の受け入れを増やし自宅や施設での暮らしを支えます。二〇一六年にはグループホーム・にじの樹の「増床化」を成功させるため、職員体制の整備と利用者の受け入れ(七月予定)をおこないます。

組合員活動

組合員の活動では地域包括ケアシステムの中で、「いつでも元気で長生き」の願いを実現できるよう医療生協の各支部が地域の中でその役割を果たしていきます。そのために健康チェックサポーター、脳いきいき班会や健康体操、笑いヨガなどのサポーター養成に取り組みます。また中学校区単位の支部づくりで地域に対応した医療生協の支部・班の活躍の場を追求していきます。地域で医療生協の役割を高めるなかで、仲間づくりや増資への取り組み、健康診断受診を促進します。引き続き憲法九条(平和)・二五(生存権)を守らせ、脱原発や社会保障制度の充実を求める運動をすすめます。

体温計 消える？喫煙室。五輪控え、「全面禁煙」主流、という見出しが大きく躍りました。宮日15年12月31日付。20年の東京五輪・パラリンピックに向け、ホテルや飲食店などの受動喫煙対策を強化するよう求める主張が支持を広がっています。ホテルなどを運営するある企業は喫煙の有無は企業競争力に直結、として喫煙者の採用をやめ、また全国に50カ所余りの飲食店を運営するある企業も採用をやめました。この動きは大変喜ばしいものです。しかしJTは、16年早々「週刊現代」に売れっ子俳優も登場させ、4ページにわたって大宣伝を繰り広げています。さらに県たばこ耕作組合の組合員とJTの従業員を動員、繁華街で吸殻拾いを行い、クリーンさを売りにしています。よいよ私たちが苦しんでいる中「症状と闘い、禁煙運動の頑張りがきたようです」(O.S.)

クイズの答えはEメールでも受け付けております→

「おげんきですか」へのご意見・感想をお寄せください。 Eメール:mcoop1030@ray.ocn.ne.jp

生協クイズ

(No.142) (出題 編集委員会)

日本語の表現の問題です。社会や文化にまつわる慣用句です。□に当てはまる言葉(漢字一字)を入れてください。

- 一 濡れ手で□
- 二 □□当てる
- 三 上□をはねる
- 四 袖の□
- 五 □の上塗り
- 六 士族の□法
- 七 漁夫の□
- 八 茨の□
- 九 □右の銘
- 十 浮世の□

【応募方法】 官製はがきに、答え、住所、氏名、電話番号を下記のうえ、下記の宛先までお送りください。また、Eメールでも受け付けております。お返り先を「おげんきですか」を添えてお送りください。【送付先】 〒8800824 宮崎市大島町天神前二七五三三 宮崎医療生活協同組合 「生協クイズ」係宛 ※名前の書き忘れがありますのでご注意ください。

【6月号の答え】 ①ウ ②エ ③ク ④ア ⑤オ ⑥キ ⑦カ ⑧イ

【7月号当選者】(応募数43通) 横山 和子さん(延松市) 道子さん(延松市) 梅本美佐子さん(宮崎) 長友レイ子さん(国富市) 由元ミドリさん(都市)

4月の診療案内

遠藤・高田・中島徹(循環器内科)、古谷(消化器内科)、高橋聡・永友(呼吸器内科)、植野(糖尿病内科)、浜田・高橋麻里子(内科・リハビリ)、関根・眞川(内科)、山岡・末岡(外科・肛門外科)、山元・上野・愛甲・久保(小児科)、坂口(後期研修医)、松尾・木脇・堀・大野・谷口(初期研修医)

宮崎生協病院										宮崎生協クリニック									
宮崎市大島町天神前1171 ☎0985(24)6877										宮崎大塚町大迫南平4401 ☎0985(52)6715									
午前					午後					夜間					小児科				
受付 8:00~11:45 診療 8:30~12:30					受付 14:30~16:30 診療 15:00~17:30					受付 17:00~19:35 診療 17:30~20:00					受付 8:00~11:45 診療 8:30~12:30				
一般					予約制					特診					外来				
1診	2診	3診	4診	5診	1診	2診	3診	4診	5診	1診	2診	3診	4診	5診	1診	2診	3診	4診	5診
交替制	交替制	遠藤	高橋聡	高橋麻里子	交替制	高橋聡	山岡	山岡	山岡	高田	山岡	山岡	山岡	山岡	山岡	山岡	山岡	山岡	山岡
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土

和知川原生協クリニック 宮崎市和知川原2丁目25-1 ☎0985(23)0050

診療時間	午前	午後	夜間
	8:30~12:30 (受付12:00まで)		17:00~19:00まで
月	日高	休診(往診)	日高
火	日高		
水	日高		日高
木	日高		
金	日高	休診(往診)	日高
土	日高		第3土曜日は休診

このはな生協クリニック 宮崎市大字熊野1613 ☎0985(58)1222

診療時間	午前	午後	小児科
	8:45~12:30 (受付12:00まで)	15:00~18:00まで	相談外来(月1回) 14:00~16:00
月	中村	中村	
火	中村	休診(往診)	
水	中村	中村	通所介護 デイサービス 月曜日 ~土曜日 9:00~15:30
木	中村	中村	
金	中村	中村	
土	中村	休診	

生協クリニックのべおか 延岡市浜砂1丁目5-17 ☎0982(26)7100

診療時間	午前	午後	通所介護
	9:00~12:30 (受付12:00まで)	15:00~17:30まで	通所介護 デイサービス 月曜日 ~土曜日 9:30~16:00
月	末岡	末岡	
火	末岡	末岡	
水	末岡	末岡	
木	休診	交替制	
金	末岡	末岡	
土	休診		

在宅総合ステーション れいんぼう 宮崎市和知川原2丁目25-1 (れいんぼう会館内)

- 居宅介護支援事業所 ☎0985(24)8538
- 訪問看護ステーション ☎0985(23)7728
- ホームヘルプサービス ☎0985(62)1384

在宅総合ステーション それいゆ 延岡市浜砂1丁目5番6号

- 居宅介護支援事業所 ☎0982(31)1453
- 訪問看護ステーション ☎0982(31)1442
- ホームヘルプサービス ☎0982(26)2536

小規模多機能ホーム みんなの家 宮崎市大島町国草142-2 TEL 0985-75-0700

小規模多機能ホーム ぎおんの家 宮崎市祇園3丁目195番地 TEL 0985-61-7720

小規模多機能ホーム おおつかの家 宮崎市大塚町西ノ後3435番地1 TEL 0985-55-0025

れいんぼう会館 宮崎市和知川原2丁目25-1 グループホーム にじの樹 TEL 0985-35-6022 デイサービス 和知川原 TEL 0985-32-3414

グループホーム おおつかの家 宮崎市大塚町西ノ後3435番地1 TEL 0985-52-2225

◎介護保険の申請や相談については上記の居宅介護支援事業所にお問い合わせ下さい。入居者を募集しています。入居希望の方は、介護事業部 (0985) 23-7168 (介護部長 長友則子) までご連絡ください。

「医療福祉生協いのちの章典」 実践交流集會に参加して



2月25日、横浜で行われた実践交流集會は約270名が参加して開催されました。今回の交流集會は、日常的に実践している医療福祉生協の事業と運動をあらためて「医療福祉生協いのちの章典」になぞり教訓や魅力を引き出し、もちより、学び、交流する場として設けられた。その目標は①15年度実施の「いのちの章典」実践を交流する。②それぞれの生協の取り組みが「いのちの章典」の実践となつていくことを確信する。

③16年度の事業と組合員活動のヒントをつかむ。とした。午前は全体集會で、日本医福連常務理事・松本弘道氏の基調講演「いのちの章典の今日的意義や実践する」の重要性についてがあり、会員生協報告では、宮崎・福島・栃木・埼玉からそれぞれ、「健康づくり」、「原発事故後の取り組み」、「絆を結ぶことの大切さ」について報告が行われた。埼玉医療生協からは約80か所の安心ルームが作られているとの報告がなされた。さらに患者の権利オンブズマン理事長の久保井撰さんから「医療福祉生協いのちの章典」のとりくみへの評価と期待が語られた。

午後は10の分科会に分かれて実践報告がなされ、私が参加した分科会6は28人が参加、10演題についての報告があった。内容は多岐にわたつたが、高齢者の手助け、見守り、たまり場づくりに関するものが多かった。実践については長年取り組まれているものから始まったばかりのものまで色々。発表とは別に実践例として「支部活動をリーフレットにして行政や地域包括センターに配布している」「子供の無料塾をやっていることを社協に声かけしたら補助が貰えた」など。ダメもとで組合員さんと一緒に行政に声かけすることもいいのではという話もあった。



今回発表された195の演題内容は抄録集として配布されたが、その内容を医療福祉生協連の会員支援サイトに掲載するという。これにより、他の医療生協の実践を確認でき、内容などについての問い合わせも可能になる。これらの利用は、今後の安全・安心のまちづくりを目指す地域包括ケアについての大きな手助けになると考える。(組合員理事 清水忠雄)

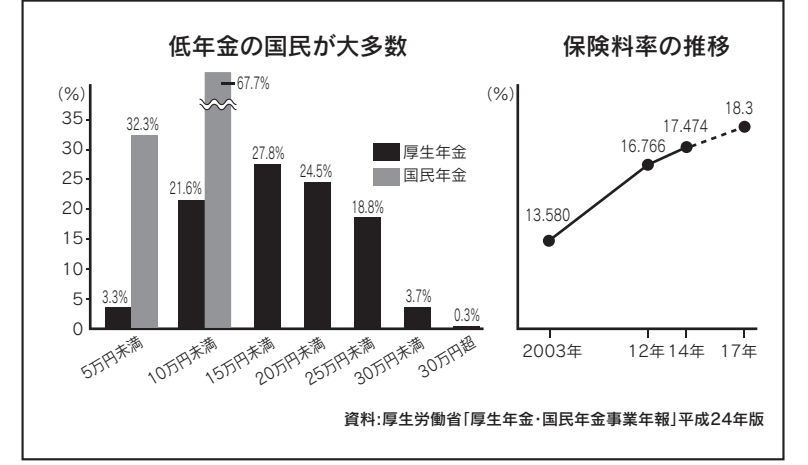
若い人も高齢者も安心できる年金制度を！

「マクロ経済スライド」反対！さらなる制度改悪は許さない！
これ以上年金が下げられたら暮らしていけない。毎年のように下げられる中で年金者から悲痛な声が上がっています。雇用が不安定で保険料の負担も大変です。ところが、新たな改悪で年金は今後30年間も下げ続けられようとしているのです。

若くして年金が下げられたら暮らしていけない。毎年のように下げられる中で年金者から悲痛な声が上がっています。雇用が不安定で保険料の負担も大変です。ところが、新たな改悪で年金は今後30年間も下げ続けられようとしているのです。

年金引き下げは憲法違反！

2012年11月、政府は「年金2・5%削減法案」を強行成立させました。年金者組合は、これを不服として不服審査請求、再審査請求を取り組みました。しかし、いずれも「却下」されました。これに怒つた全国の組合員が裁判に立ち上がったのです。現在39都道府県で3943人が原告団となつて提訴し、生存権、幸福追求権、財産権をかけた「憲法を守る運動」として大きく盛り上がろうとしています。宮崎県でも10人の原告団が昨年8月に宮崎地方裁判所に提訴しました。今年4月8日(金)には第1回口頭弁論が行われることになっています。この裁判を勝利させるために支援する宮崎の会(仮称)の設立に向けて準備を進めているところです。



年金問題は、誰でも関係する問題です。年金者組合では今「若い人も高齢者も安心できる年金制度を！」という100万署名を取り組んでいます。医療生協組合員の方々にも実情を知っていただき、署名にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。(全日本年金者組合宮崎県本部 執行委員長 津守信弘)

グラウンドゴルフで 交流と親睦を深める



2月15日(月)、医療生協あおき支部第1回グラウンドゴルフ大会が開かれました。当日は風が強く寒い日でしたが、32名が参加しました。4チームが1・3・5・7番からスタートし3ゲームで試合を行いました。お互いに顔見知りで和気合々と大いに盛り上がりました。商品は1・5・10位、ブリーチ賞を用意しました。優勝者は那須栄さんでした。ちなみにスコアは56、ホールインワンが2、二打が9でした。表彰を行い食事をし、交流を深めました。(あおき支部運営委員会)

考えよう！ いのちのち これからの暮らし



3月13日(日)宮崎中央公園メインモールで、「3・11福島を忘れない」集會に約500名が参加しました。矢野弘子さん(3・11いのちの広場実行委員長)が「福島はこのままでいいの？」が「福島はこのままから避難して移り住んでいる方と、今何が大切で何を大事にするのかをみんなで感じて自分のものにして欲しい」と開会あいさつを行いました。会場のステージではフラダンスやバンド演奏、出店などもあり、中でもシンポジウムもあり、中でもシンポジウムでは福島県から宮崎県に移住した方から「原発事故で地元を失い、避難勧告で親しかった人との人間関係も失いました。震災直後は日常生活用品の支援は助かりました。今は被災した方の話を聞くことが一番の支援です」との呼びかけもありました。(組織部)

みんなの声

戦争法を廃止するためにも、私も家族で署名に取り組みました。一人ひとりだけの力は僅かなものかもしれませんが、みんなで取り組みれば大きな力となって届くのではないかと思います。日本の、そして世界の平和が維持できますように…。(宮崎市Gさん・女性)

虹の声

宮崎生協病院虹の意見箱
3月度宮崎生協病院利用委員会

○男性トイレを利用していたら、掃除の女性が入ってきてゴミをとっていた。トイレを使用してよいか尋ねると他のトイレを使ってくれと言われた。腹がたつた。

○ご指摘を受けて、清掃委託者に対して、患者様に配慮した対応を心がけるように申し入れを行いました。

今、宮崎医療生協は		2016年2月現在	
■ 新規加入者	111名(2/1~2/29)	■ 総組合員数	49,810名
■ 出資金	5億6,423万円	■ 平均出資金	11,328円
■ 班数	358班	■ 手配り配布数	19,949部

宮崎医療生協および宮崎生協病院のことは、スマートフォン・タブレットからもわかります。アクセスはこちらのQRコードをご利用ください。



宮崎県(福祉保健部健康増進課)は「従業員やその家族、地域住民等の健康づくり活動に積極的に取り組む、今後もその活動に期待ができ、他の模範と認められる企業等を対象に標記の事業を行いました。宮崎医療生協は「8つの健康習慣と2つの健康指標をもとに」地域まるごと健康づくりを合言葉に取組んでいる健康チェック(班会)、保健予防活動として「すこしお生活(食生活の見直し)や保健学校などの取り組み」などの資料を地域住民等の健康づくり部門に提出し「奨励賞」を受賞しました。(組織部)

健康長寿推進企業等 知事奨励賞を受賞しました！

おほん仲間！ 配布協力員紹介

中野イツ子さん(72歳)もう長いこと運営委員をさせていただいています。かほそい体で都城市内中走り回っています。日中友好協会の役員も兼ね、忙しさは半端じゃないです。自分の班わがば班・NHKドラマからとつたを運営し、ヨガをやったり、習字もこなして絶対NOと言わない人。粘り強く、やさしい。だから12名の班員が増えても根分けできません。みんな慕って離れがたく、遠くからやってきました。自宅を開放して午前中は別の班会の面取りをしています。38年間病院勤務のあと、これらの活動に取り組んでいます。自主班会のホープです。組織部の工藤さんが都合の悪いときは、他の班会にも出かけてくれます。都北支部にはなくてはならない人材です。無理しないでね。(都北支部)

《お問い合わせ》 組織部 0985・31・9055

2016年2月度 理事会の報告

- ### <審議・決定事項>
- ①2月の組合員増やしは111名(目標132名)と目標を下回りましたが、出資金増資は309.4万円(目標295万円)と目標を達成しました。「全日本民医連共同組織連絡会」、「いのちの章典実践交流集會」、「九沖ブロック方針討論集會」、「組合員活動責任者会議」などの参加報告もありました。
 - ②平和と社会保障を守る取り組みについて提案がありました。辺野古埋め立て工事の中止、高浜原発4号機の緊急停止、東日本大震災被災地3県復興住宅高齢者割合増、子育て貧困世帯の増加、戦争法に反対する署名活動などの報告がありました。また今後の課題や取り組みについての報告もあり意見交換を行いました。
 - ③1月の法人の経常利益は912.7万円の黒字、累計では3,057.9万円(予算9,100万円)との報告がありました。宮崎生協病院の経営改善にむけた取り組み、介護事業所の経営状況について報告を受けました。
 - ④おおつか生協クリニック、小規模多機能ホームぎおんの家の業務監査報告を受けました。大田原専務理事より監査報告を受けて現状の対応と今後の対応について回答がありました。
 - ⑤総代選挙定数と総代選挙管理委員会の設置、総代選挙について提案があり承認されました。総代選挙定数は226名、総代選挙告示は4/1(金)~20(水)です。
 - ⑥定款の規定に基づく「みなし脱退」の処理について提案があり承認されました。住所不明組合員は438名です。
 - ⑦宮崎県病院厚生年金基金の解散後の取り扱いと対応について提案があり承認されました。
- ### <報告・承認事項>
- ①2月度事業所活動について報告・承認しました。
 - ②2月度医療安全管理委員会について報告・承認しました。
 - ③2月度宮崎生協病院利用委員会について報告・承認しました。
 - ④2月度県連学習教育委員会について報告・承認しました。
 - ⑤2月度県連看護委員会について報告・承認しました。
 - ⑥2月度県連介護事業所責任者会議について報告・承認しました。
 - ⑦2月度経営協議会について報告・承認しました。
 - ⑧第26期15回常勤理事会について報告・承認しました。
 - ⑨宮崎県民医連第10回理事会について報告・承認しました。
 - ⑩宮崎県社保協第10回幹事会について報告・承認しました。
 - ⑪人事について承認しました。
 - ⑫グループホームの選定について承認しました。
 - ⑬確定給付企業年金の監査結果について承認しました。
 - ⑭看護小規模多機能サービスれいんぼうの補助金返還について承認しました。
 - ⑮平成27年度健康長寿推進企業等知事表彰奨励賞の報告がありました。